

機械器具 6 0 歯科用エンジン
一般医療機器 歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット（34713000）

A a d v a スキャン

【警告】

1. レーザー光を直視しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 外観形状

形式：D710



2. 電氣的定格

電源：AC100V 50/60Hz
電源入力：45W
電撃に対する保護の形式：クラスⅠ機器
レーザーのクラス分け：クラスⅠ
（EN60825-1:2007による）

3. 寸法及び重量

本体寸法：幅34cm×高さ29cm×奥行33cm
本体重量：15kg

4. 原理

非接触計測方式により歯牙模型を計測し、得られたデータをもとに歯科補綴物データを設計する。

【使用目的又は効果】

歯牙模型の計測およびコンピュータ支援による歯科補綴物の設計を行う。

【使用方法等】

1. 設置方法

装置の設置は付属の使用説明書に基づき正しく設置すること。

2. 使用方法

1) 使用前

- (1) 電源コード・電源装置が正しく接続されているか確認する。
- (2) パーソナルコンピュータと本体がUSBケーブルで正しく接続されているか確認する。

2) スキャン

- (1) 電源スイッチをONにする。
- (2) パーソナルコンピュータを起動する。
- (3) データ管理アプリケーションを起動する。
- (4) スキャン対象物を本体にセットする。
- (5) スキャンを開始する。
- (6) スキャンデータを保存する。

3) モデリング

- (1) スキャンデータを読み込む。
- (2) 歯科補綴物を設計する。
- (3) 設計データを保存する。

4) 使用後

- (1) データ管理アプリケーションを終了させる。
- (2) パーソナルコンピュータを停止させる。
- (3) 本体の電源スイッチをOFFにする。

3. 使用環境

本装置は周囲温度が15～35℃の環境下で使用する。

【使用上の注意】

・詳細については付属の使用説明書を使用前に必ず読むこと。

- 1) 歯科医療有資格者以外は本装置を使用しないこと。
- 2) 故障したときは適切な表示を行い修理は専門家に任せること。
- 3) 分解、改造は絶対にしないこと。
- 4) アースを必ずとること。
- 5) 濡れた手で電源プラグをさわらないこと。
- 6) 可動部にさわらないこと。
- 7) 装置の中に異物を入れないこと。
- 8) 動作中に扉を開けないこと。
- 9) 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないこと。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしないこと。
- 10) たこ足配線や一般家庭用の細いテーブルタップに接続すると過熱によって火災の原因となるので、電源プラグは15A以上のコンセント（単独回路）に確実に接続すること。
- 11) 医療現場では使用しないこと。
- 12) 装置はしっかりした台に設置すること。
- 13) 直射日光や強い光、それらの反射光のあたるところへの設置は避けること。
- 14) 急激な温度変化や結露するところへの設置は避けること。
- 15) ノイズを発生する機器の近くへの設置は避けること。
- 16) 装置の近くに可燃性のものを置かないこと。
- 17) 装置内部に磁気製品を近づけないこと。
- 18) 加湿器のそばなど湿気の多い所やほこりの多い所での使用は避けること。
- 19) 電源コードの取り扱いにおいて、熱機器の近くでの使用やコードを引っ張ってのプラグの取り外しは避けること。
- 20) 装置の上に重いものを置かないこと。
- 21) 使用説明書に記載の用途以外には使用しないこと。
- 22) 使用説明書の「医療用電気機器の使用上（安全及び危険防止）の注意事項」をご使用前に必ず熟読のこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- 1) 周囲の温度が-10℃～60℃であること。
- 2) 周囲の湿度が10%～85%であること。
- 3) 周囲の気圧が700hPa～1100hPaであること。
- 4) 水のかからない場所に保管すること。
- 5) 気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。
- 6) 風通しのよい場所に保管すること。
- 7) 傾斜、振動、衝撃などの加わらない場所に安定状態に保管すること。
- 8) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

2. 耐用期間

- 1) 正規な保守・点検を実施した場合に限り、製造出荷後5年とする。

【自己認証（当社データ）による】

使用説明書を必ずご参照ください。

P1598（3）

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

- 1) 機器及び部品は必ず定期点検を行うこと。
- 2) しばらく使用しなかった機器を再使用するときには、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認すること。
詳細については付属の使用説明書に従い行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 : 株式会社ジーシー

発売元 : 株式会社ジーシー

住所 : 〒113-0033

東京都文京区本郷3丁目2番14号

電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480